

刊夕 日六廿月七

# 常警毎日新聞

定価 一部全紙 五銭  
 発行所 常警毎日新聞社  
 印刷所 常警毎日印刷株式会社

## 獨乙へ向ふ (二)

彫刻家本朝忠氏令妹  
 警女出身 本田 サノ

(第四信) こゝは眞夏です、又三井の仲間入をさせて頂いて自動車ですつかり見物いたしました、ヤシや護謨の林の中を自動車で走るのは實に氣持のよいものです。道はどこ迄も平坦で木の香が又とてもよい香です。マレイ土人はチヨコレートのこい色をして、ズボンの代りに腰巻をしておりま

す。護謨工場、植物園、博物館等見物しましたが、野生のサルが子供猿をかゝえておる様は可愛いものです。健康で元氣ですから御安心下さい。御健康を祈り上ます。シンガポールにて

(第五信) もう船に十五日乗つております。アト十五、六日乗つていなければナポリに着きません。船には日本人の外に英人、米、印度、支那人等々賑です。ブルドックの様な恐しい顔の印度人でもなか／＼親切で、デッキゴルフの仲間に私しを透つたりします。今日は二月四日ですが船の人は全部夏服ですもう少したつと暑くてたまらなくなるでせう。熱帯地方に入りま

すから二月七日頃にはシンガポールに着きますこの船の長さは八十間幅が十五間あり、職員だけで百五十人おられます。香港を出てからは波がないといふ位静で海の上を歩けさうに思へる程青々として平です。時々イルカや飛魚のはねるのが見えます。だん／＼暑くなるのとクヂラやフカが出るとか囃の人が云つてゐます。

(第六信) 八日午前十時シンガポールを出帆午後二時半彼南へ入港、蛇寺、極樂寺等を見物致しました。蛇等には青や黒い蛇が澤山おりました、支那の正月とかで參詣人で賑つて居りました。極樂寺は階段をいくつも上つてゆく御城の様な立派なお寺でしたが時間が少ないので急いで見て船へ乗りました。こゝからデッキバーセンジャーといつて

コロンボに在る土人連が三等のデッキに乗込みました。皆炊事の道具を持ち込んでおります。女の土人は黒光りする顔で耳首腕に裝飾の輪を篋て僧の袈裟の様に布を体に巻きつけて胡坐をかいて居ります。わけのわからぬ料理をしてそれを輪になつて手づかみで食べております。なか／＼珍しい風景です。午後七時出帆コロンボに向つて進み

ます。二月十日。實際航海しておると地理附圖なんか見當がつきません。今日も長い／＼島が行手の左に見えております。それがマレイ半島と教へられます。

## 池坊華道會員募集

一ヶ年卒業 花型構成ノ原則ヲ解放  
 初心者ヲ標準トシテ華道ニ關スル理論及技術ノ大要ヲ確實ニ習得セシム  
 科目 華道應用盛花、投入、生花、立華  
 教授場 性源寺 平町長橋町午前九時  
 平町町午後一時ヨリ夜間部アリ  
 時期 毎週金曜 平出張事務所  
 講師 池坊華道會長 先崎翠峰先生  
 申込其他 御用ノ際ハ電話五二六番  
 (平出張事務所) 御利用下サイ  
 (味岡子之松氏方) 御利用下サイ  
 ◎尙御希望ニ應ジ出張教授モ致シマス  
 主催 池坊華道會

夜 間 診 療

### 胃腸性病性

内 科 專 門 院 科 性 病 胃 腸 村 松  
 (平町南町一七〇番)

花柳病科 皮膚科 性病科 胃腸病科

### 増車御披露

陸の王者として定評ある流線型タツチ  
 プラザース二輛増車致しました。タツチ  
 シーの御使用の際は新車揃の尼子タク  
 シーに御用命を御待致して居ります。  
 大型貸切専門車も御座います。

### 尼子タクシー

電話六四

### 麒麟黒ビールデー

ビール黨御待兼の  
 樽詰の黒生  
 大ジョッキ一杯  
 一十五十銭

三 丁 目  
 平 會 館  
 電話六二四番

### 山光堂佛具問屋

祖先崇拜ハ家庭繁榮ノ礎!!!  
 平・四丁目局前  
 電話五五〇番

### 市原醫院

平町田町(電二一四番)  
 内科 小兒科 市原卯太郎  
 外科 梅毒・淋病 市原三三男  
 入院隨時

### 外科 専門 線 光 X

### 上田外科病院

平町南町  
 電話一二九番

### 鈴木醫院

耳鼻咽喉科専門  
 醫學士 鈴木 正(男)  
 平町田町(電話五八番)  
 藤田女學校前



# 絞殺情死の 片破れ

## 湯本町を徘徊中に けふ捕る

既報湯本町吹矢温泉旅館新  
葛事若松孝藏方女中吉田方  
ツイ(七)を殺害逃走した湯  
本町字天王崎小松又郎(四三)  
の行衛は植田署の捜査本部  
を本廿六日湯本町に移動し  
平署渡邊司法主任、安藤刑  
事が應援に出張兩署選り抜  
きの捜査隊員三十餘名を指

# 健児の支援

## 後援會が蹶起

縣下大會に於ける  
勇闘空しく僅か一  
点の差を以つて不  
幸安中に破れたと  
はいへ準決勝戦迄  
躍進した力は徒勞  
ならず、今や華々  
しい東北大會出場  
の特権を把握して  
郷土の健児警中軍

# 東北大會を目前に

捲土重來の壯たる意  
氣に燃え「斷然必勝」を目標  
に炎天下の球技練磨に餘念  
がない、斯くて此の征覇成  
るの日「甲子園出陣」の榮冠  
は彼等健児の頭上に燦々と  
輝くのである、郷土の面目

皮勞の坂、ある健児を  
慰安すべき一片のパンすら  
もない、眞に涙なくして見  
られぬ悲境のどん底である  
郷土の健児を勝たしめねば  
ならぬ上には彼等をして後  
顧の憂ひなからしむる銃後  
の支持を必要とする、此の  
観点より警中野球部後援會  
は蹶起して左記の概を

各方面に 飛ばし「應  
分の贊助」を切願して居る  
此際特志家は同會幹部の  
吉田金作、新田目春松、  
阿部政右衛門、柴田徳二  
の諸氏に軍費寄進の舉に出  
でられんことを望むと

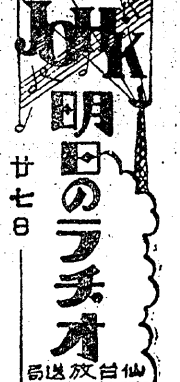
今日迄の實力を培ふ爲に  
同部費は勿論後援會の費  
用は殆んど消費しまして  
東北大會出場経費及今後  
の練習費に行き悩んで居  
ります。

是れに過ぎたるはない、さ  
れど奈何せん、既に健児支  
援の「軍費」は欠乏した、練  
習に次ぐに練習を以つてし  
心身共に

# 堀り出した 白骨の供養

## 建碎の除幕式 盛大に行はる

過般百年以上を経過した多  
數の白骨を發掘した小名濱  
町字林ノ内地内埋立工事場  
では区内有志が相圖りこの  
無縁佛の爲めに豫算四百圓  
を投じて記念碑を建立中で  
あつたが此程竣功したので  
昨廿五日午前十時から除幕  
式及び入佛式を舉行し盛大  
な供養を行つた



明日のラジオ  
今夜も明日も北  
東の風天氣良  
る

- 今晩の部  
六、〇〇 子供の時間  
お話「南洋の土人の話」警  
學博士長谷部言人  
後六、二五 夏期特別講座  
「全國神社めぐり日枝神  
社」宮西惟助  
後七、三〇 講演「地方財  
政の立直し」汐見三郎  
後八、〇〇 ビデオ獨奏  
後八、三〇 催話「追掛節」  
後八、三〇 速成フランス  
木村嘉藏外  
後八、四五 歌澤「面影」真  
小秋  
後八、五五 ラヂオ風景  
「香港まで」テアトルコメ  
ディ他  
後九、三〇 時報 ニュー  
ス、氣象通報、番組豫告  
明日の部  
前六、三〇 速成フランス  
吾等後援會は此状況を默  
止するに忍びず理解ある  
各位の御同情に依り是非  
全部をして有終の美をな  
さしめ度く存じます。  
願はくは此舉に御同情を  
垂れられ應分の御贊助を  
賜はらん事を御願ひ致し  
ます。

# 小言を云はれて 小娘が家出

## 平署の手配で 危い所を捕る

内郷村大字綴字宮居住宮原  
ダカ長女キヨミ(一七)は昨廿  
五日母親に小言を云はれた  
のを苦にして家出したが平  
署で各地に手配した結果本  
日午前十時頃茨城縣多賀郡  
松原町で同地署員に取押へ  
られ保護中である

# 片倉製糸工場に 女子青年學校を 開設する申請中

平町警城片倉製糸工場は今  
回女子従業員三百名の爲め

- 語講座 丸山順太郎  
前七、〇一 朝の修養「家  
訓講話」白石正邦  
前七、四一 教育特別講座  
「法律と道徳」法學博士種  
積重遠  
前八、〇三 母の時間  
「兒童の特殊才能」高良富  
子  
前八、一〇 野球試合實  
況「全國中等學校優勝野  
球宮城縣豫選大會」  
後八、〇五 ハーモニカ獨  
奏と合奏 大阪齒科醫專  
關西學院兩ハーモニカバ  
ンド  
後八、二〇 合唱付ハワイ  
音楽  
後八、三〇 趣味講座「尾  
工場内に私立女子青年學校  
を開設し専任教師一名、兼  
任教師五名を置いて九月一  
日より授業を開始する由に  
て本廿六日平町役場へ許可  
申請方を願ひ出た

- 唱歌遊戯講習 平第  
三小學校では来る廿九日午  
前九時より同校講堂に唱歌  
遊戯會を催すと
- 中堅青年講習 石城  
青年團第十七回中堅青年講  
習會は來月二十日頃三泊四  
日間の豫定で原の町農蠶學  
校に開催の準備中
- 平裁判たより  
△幼女を凌辱せんとした植  
田町字東町菊田座留守番靜  
岡縣大工町生れ鈴木繁吉  
(五七)に係る事件の公判は今  
廿六日平支中部島裁判長係  
り小林、香西兩判事陪席、  
白水検事立會で開廷檢察の  
求刑通り懲役二年を言渡さ  
れた  
△石城郡勿來町大字關田字  
瀨沼の景觀に就「藤吉仁  
太郎  
後六、〇〇 子供の時間  
ラヂオスケッチ「夏休み  
第一頁」木馬電話劇研究  
會  
後六、二五 農家の時間  
「農業經營の上手下手」渡  
邊保治  
後七、三〇 ビデオ獨奏  
井上園子  
後八、〇〇 小唄「起きて  
みつ」外堀小奈美、春日  
とよ艶  
後八、二〇 歌謡曲 喜代  
三  
後八、三三 常磐津「楠公  
櫻井の袂別」常磐津三東  
勢大夫連

- 平職業紹介所報告  
回人を求める方  
△出前持 二十才 尋卒  
月五十六圓  
△コック 二十七才 高卒  
△兒守 十五才 給料面談  
△女中 二十才 尋卒 月  
五圓  
回職を求むる方  
△自動車助手 十八才 高  
卒  
△雜貨店員 三十才 高卒  
△料理人 二十二才 高卒  
△雜夫 二十八才 尋卒

